

女性活躍を支える 家族のウェルビーイングと ワークライフバランスの実現

男女を問わず、ワークライフバランスを実現する働き方の構築は、今日の日本社会の喫緊の課題である。近年、女性の就業において正規雇用が増加し、管理職など中核的ポジションへの進出も進んでいる。一方で、長時間労働や働き方の在り方が家庭内の育児・家事分担や子どものウェルビーイングに影響を及ぼし、新たな社会的課題として注目されている。本シンポジウムでは、家族のウェルビーイングを実現・維持するために有効な働き方の展望と、それに向けた支援体制のあり方について、最新の研究成果を共有する。さらにパネルディスカッションを通じて議論を深め、実践的な政策提言につなげることを目指す。

2025
11.22 (土) 15:00-17:30
(開場14:30)

プログラム

- 15:00 挨拶 野口貴公美 一橋大学理事・副学長／一橋大学教授
- 15:05 趣旨説明 白井恵美子 日本学術会議会員／一橋大学経済研究所教授
-
- 15:10 講演
「女性管理職とワークライフバランス」
奥田 純子 長野大学講師
-
- 15:30 講演
「ワークライフバランスに寄与する資産づくり」
角谷 快彦 日本学術会議連携会員／広島大学ディスティングイッシュト・プロフェッサー
-
- 15:50 講演
「親の帰宅時間と子どものウェルビーイング」
大石亜希子 日本学術会議連携会員／千葉大学教授
-
- 16:10 休憩（10分）
-
- 16:20 総合討論（パネルディスカッション）
＜座長＞白井恵美子 日本学術会議会員／一橋大学経済研究所教授
＜パネル討論者＞
永瀬 伸子 日本学術会議連携会員／大妻女子大学教授
安井 健悟 日本学術会議連携会員／青山学院大学教授
井上 恵理菜 日本総合研究所 調査部副主任研究員
横山 泉 一橋大学教授
-
- 17:20 閉会挨拶 永瀬伸子 日本学術会議連携会員／大妻女子大学教授



野口貴公美
一橋大学 理事・副学長
一橋大学教授



白井恵美子
日本学術会議会員
一橋大学経済研究所教授



奥田純子
長野大学講師



永瀬伸子
日本学術会議連携会員
大妻女子大学教授



角谷快彦
日本学術会議連携会員
広島大学ディスティングイッシュト・
プロフェッサー



大石亜希子
日本学術会議連携会員
千葉大学教授



安井健悟
日本学術会議連携会員
青山学院大学教授



井上恵理菜
日本総合研究所
調査部副主任研究員



横山 泉
一橋大学教授

一橋講堂 1階特別会議室
（オンラインにて同時配信）
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
学術総合センター内



対象：どなたでも参加いただけます 定員：対面50名／オンライン100名

参加費無料・要事前申込

申込期日：2025年11月10日（月）

※以下の申込フォームより申し込み

<https://forms.gle/cKpoCbC5mUbNYzZb9>



お問い合わせ：一橋大学経済研究所 <https://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/>